

第51回 定時社員総会

連載「解体修理に観る屋根瓦と建物の歴史」第3回



撮影者 洛西支部 堀井 里見

今回の写真は、今年10月2日に行われる第48回建築士事務所全国大会 京都大会のメイン会場となる「ロームシアター京都」です。

1960年に京都市が全国に先駆けて建設した公共施設「京都会館」をリニューアルして2016年に新たに開館した劇場です。建築家前川國男によるモダニズム建築の意匠をできる限り継承しながら、様々な舞台芸術公演、国際会議などにも対応できるよう多目的ホールに改修。改修設計は香山壽夫建築事務所をメインに行われ、2021年に第17回公共建築賞（文化施設部門）を受賞しました。

メインホール（2,000席）、サウスホール（約700席）、300㎡の平土間空間（ノースホール）、野外イベントの可能な中庭、パークプラザ（ブック&カフェ、レストラン）などとなっています。皆さんも機会があれば演劇や公演など鑑賞に行かれたらいかがでしょうか。



CONTENTS

【お 知 ら せ】	第48回 建築士事務所全国大会 京都大会 開催に向けて	03
【レ ポ ー ト】	第51回 定時社員総会 表彰式・懇親会 堀井 里見	04・05
【報 告】	未来の京都 建築デザインコンペ2025を終えて テーマ「つみかさねる」表彰式報告 岡本 順子	06
【連 載】	「解体修理に観る屋根瓦と建物の歴史」第3回 金森 清正	07・08
【法令・研修委員会より】	令和7年度まち歩き …岸辺型美観地区の考察 「高瀬川と角倉了以」 —すみのくら りょうい— 名和 啓雅	09・10・11
【支 部 だ よ り】	桃山支部 今村 領太	12
	城南支部 日高 修	12
	乙訓支部 木村 太志	13
【健 康 だ よ り】	できることから！生活改善	14
【賛助会員より】	株式会社 As-eec	15
	DAIKEN 株式会社	16
【コ ラ ム】	心理的社会 野間 洋平	17
【コ ラ ム】	建物探訪 No.4 堀井 里見	18
【連 載 企 画】	四コマまんが・新入会員のご紹介	19
【あ と が き】	スケッチ・編集後記	20

会員数（7月1日現在）

支部	洛北	洛中	洛東	洛南	洛西	桃山	城南	山城	乙訓	南丹	北部	丹後	合計	賛助
事務所数	50	65	33	44	36	31	21	12	20	12	19	5	348	78

第48回 建築士事務所全国大会 京都大会 開催に向けて

京都会 会長 内田 康博

会員の皆様には、日頃から協会運営にご協力いただき、ありがとうございます。今年度は特に、全国大会を京都で開催することとなり、格別のご協力が是非とも必要となりますので、重ねてお願い申し上げます。

全国大会の大会冊子への協賛広告、及び協賛金について、会員の皆様のみならず、会員のお知り合いの業界関係者の皆様に広くお声がけをお願いしたところ、お陰様で、多くの協賛をいただき、誠にありがとうございます。皆様のご尽力の賜物と感謝を申し上げます。また、支部会員の皆様にお声がけいただきました支部長の皆様には、特段のご配慮を賜り、心より感謝申し上げます。協賛金のお申し込みの締め切りは6月30日とさせていただきますでしたが、お申し込みが遅れるとのお声もお受けしましたので、受付は8月31日まで延期させていただきます。引き続き、周囲の皆様にお声がけいただければ幸いです。

京都大会の準備状況ですが、三役をはじめとする京都大会実行委員会を中心に、理事をはじめとする会員の皆様から各委員会に加わっていただき、分担しながら着々と準備を進めているところです。

京都大会では特に物産展にも力を入れ、和菓子、日本茶、お漬物、数珠、鞆、酒類その他京都府下の名店30店舗以上の出店を得て、みやこめっせの地下1階で大会当日午前10時から午後4時まで開催予定です。お昼のお弁当の注文もお受けし、全国の皆様にお楽しみいただければと考えています。

10月2日の大会当日まで、準備期間はよいよ8月、9月の2ヶ月となり、大詰めを迎えます。事前の段取りはもちろん、前日の会場設営、当日の会場スタッフなど、多くの会員の皆様のお力が必要となります。会員の皆様には各支部の支部長からもお声がけいただくことと思います。全国の単位会の会員の皆様に喜んでいただけるよう、素晴らしい京都大会とすべく、京都会一同、力を合わせてお迎えしたいと考えておりますので、ご参加、ご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

歴史と技術を積み重ね、こころ豊かな建築へ！
第48回 建築士事務所全国大会 京都大会 2026.10.1(木)・2(金)

このたびは、大会テーマ「歴史と技術を積み重ね、こころ豊かな建築へ！」のもと、第48回京都府建築士事務所協会全国大会を歴史都市・京都にて開催する運びとなりました。本大会は、全国の建築設計事務所経営者（個人事務所を含む）が一堂に集約2,000名の参加を見込む大規模な集いです。交流と学びの機会として、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

・大会スケジュール 10月1日(木)
■ウェスティンホテル京都 開会式
14:00～17:00 青年会 懇話会
17:30～19:00 青年会 懇話会
・大会スケジュール 10月2日(金)
■ロームシアター京都
13:00～14:30 基調講演
15:00～17:00 大会式典

・大会スケジュール 10月2日(金)
■京都府物産展みやこめっせ
10:00～12:30 女性交流会
13:00～16:00 京都府 数珠展、飲食スペース設営予定
■ウェスティンホテル京都 開会式
17:30～19:00 懇話会
・大会スケジュール 10月3日(土)
■エキスカンション(詳細内容、参加費調整中)
コース1
「大徳寺之先生のご案内で巡る一徳寺・歴史都市の歴史を現場で学ぶ」
その他コース予定
※本スケジュールに準拠しては変更になる場合があります。

第51回 定時社員総会

日時：令和8年5月26日（火）午後3時～ 場所：リーガロイヤルホテル京都

洛西支部 堀井 里見

第51回定時社員総会が、多数の出席者のもとリーガロイヤルホテル京都において行われました。

まず資格承認が行われ、正会員数351名に対し、出席者38名、委任状提出数168名、議決権行使書面提出数29名、合計235名で本総会が有効に成立したことが堀川専務理事から報告されました。

引き続き、木村副会長より開会の言葉、物故会員への黙祷、建築士事務所憲章の朗読と進められました。

内田会長の挨拶ではこの1年間の活動についての報告がありました。来る10月2日に行われる全国大会について、準備の状況やイベントの予定の詳細が報告されました。大会会場は2,000名収容のロームシアターの大ホール、20店舗を超える物産展や6コースのエクスカッションなど、来場者に楽しんでいただける企画が準備されています。

48年ぶりの一大イベントになる為、協会全体で何としてでも成功させたいという意気込みが語られました。

次に、新入会員（正会員15社、賛助会員7社）が紹介され、正副議長の選出（渡邊桃山支部長が議長、森脇南丹支部長が副議長）、議事録署名人（木村乙訓支部長、日高城南支部長）の指名と続き、その後、第1号議案と第2号議案が説明されました。両方の議案が滞りなく採決に至り議決の賛同が得られました。

また令和8年度の事業計画、収支予算についても説明があり、特に意見もなく終えることができました。

質疑応答の場では、全国大会に関して協賛金に対する質疑がありました。堀川専務理事よりまだまだ目標額に届いていないことが回答されました。



表彰式・懇親会

日時：令和8年5月26日（火）午後5時～ 場所：リーガロイヤルホテル京都

洛西支部 堀井 里見

総会後の表彰式において、「令和7年度 一般社団法人日本建築士事務所協会連合会 年次功労者表彰」を堀川裕已専務理事が授与されました。



次に、第2回目の協会のコンペ「未来の京都 建築デザインコンペ2025」の入賞者に対して表彰が行われ、その後懇親会が盛大に開催されました。



未来の京都 建築デザインコンペ2025を終えて テーマ「つみかさねる」表彰式報告

デザインコンペ実行特別委員会
委員長 岡本 順子

「つみかさねる」をテーマに掲げた2025年度未来の京都建築デザインコンペの表彰式が、令和8年5月26日に執り行われました。

当日は、審査委員長を務められた平田晃久氏（京都大学教授）をはじめ、審査委員の加藤友規氏（京都芸術大学大学院教授）、上野浩也氏（一般社団法人日本建築士事務所協会連合会会長）、内田康博氏（一般社団法人京都府建築士事務所協会会長）にご出席いただき、受賞者の皆様にとって誠に晴れやかで記憶に残る式典となりました。

審査委員長の平田教授からは、「今年度は非常に力作が多く、審査のプロセス自体が大変に楽しい時間であった」との総評をいただき、応募作品の質の高さと熱量があらためて証明された形となりました。

今年度は総数77点にのぼる熱意あふれる応募があり、厳正なる審査の結果、大賞1点、優秀賞2点、佳作4点、奨励賞5点、激励賞6点が選出されました。

※本年度は応募作品の層の厚さを鑑み、特別に「激励賞」6点が急遽追加で設けられました。

本表彰式を無事に終えることができ、実行委員会一同、大きな安堵を感じております。それと同時に、受賞者の晴れがましい表情や素晴らしい作品群に触れたことで、次年度のコンペ開催に向けたモチベーションがさらに高まる、大変有意義な節目となりました。



解体修理に観る屋根瓦と建物の歴史 第3回

城南支部 金森 清正

「すじかい」の連載企画の第3篇です。

今回は宇治の茶問屋さんの作業場兼倉庫の半解体修理で、元は蔵であった建物で本瓦葺きでした。

安政年間よりつづく茶問屋で、建物の多くは大正期に再整備された様ですが、当該建物は、小屋組が 登り梁構造で、江戸期の建物と推量されています。牛梁下にあった棟札には「上棟大正四年乙卯二月二十六日」とあり、改修時期が確認されました。今改修は隣接する建物の解体撤去に伴う修理修景に伴う工事ですが、屋根瓦に特化して整理し、纏めてみました。

瓦の検証

一部瓦に刻印を確認しました。何れも丸瓦にてK03は軒丸瓦であった。

K01の「宇治市」は、山田源左衛門と共に、宇治市乙方で瓦師を営んでいた藤田市兵衛の刻印である。1759年から1843年ごろまで概ね85年間の作瓦記録があり名前は世襲されている。平等院の出土瓦の中にも同様の刻印瓦が見られ、この刻印は幕末か明治初期のものと思われる。

K02の「津田瓦新」は、交野の津田村に林新三郎と言う瓦師が居住しており、その新三郎の刻印である。1728年から1805年初めまで概ね75年間の作瓦記録がありここも名前が世襲されている。瓦には、経年劣化による剥離（表面の炭素膜の剥離）が見られた。

当該茶問屋3代目が操業される以前からあった同家の蔵瓦と思われます。

K03の篆刻様の刻印は、浅学な筆者には読めず、資料の収集中ですが、幕末から明治以降近代のものと思われます。



K01

K02

※瓦師の作瓦年代については、京都考古刊行会発行「京都考古」第69号「八幡近郊と南山城地域で名を残した瓦師」中尾正治を参考にしました。

鬼瓦は、既存瓦を再利用し、形は覆輪形、中央に意匠彫刻があり、西面は「小槌」、東面は「宝珠」の意匠があった。鬼瓦に造瓦者の筧彫りはなく、作者・時代の確認できませんでした。



小槌の意匠の西側鬼瓦

宝珠の意匠の東側鬼瓦

棟瓦は既設京箱瓦を再利用し、本瓦葺の部分には蟹面戸瓦を新しく施し、その上に台熨斗瓦を新しく施しました。中央部分は新規に散瓦葺きとし、棧瓦部分との高さ調整に台熨斗の下に新しい丸瓦を捨葺きしました。その下は鼠漆喰にて面戸の処理を施しました。

台熨斗の上には熨斗瓦（既設再利用）を2段 鬼瓦との高さ調整に葺き、京箱瓦を葺いて納めた。

本瓦葺きに用いた既設 軒丸瓦の瓦当に三つ巴紋と16個の珠紋を確認し、軒平瓦の瓦当には唐草紋を確認しました。何れの瓦当の意匠も、江戸期以降の 極一般的なもの、軒平瓦の文様の域も、中央寄りに狭くあり、両脇の外縁の部分が広く、江戸期に入ってからの特徴がよく見られていました。



K03



棟瓦は既設京箱棟瓦を再利用



軒丸瓦の瓦当 拓影



軒平瓦の瓦当 拓影



瓦葺き軒1段目軒丸瓦（SUSビスと銅線で固定）
一部鼠漆喰を使用しています。

屋根蟻羽の検証と確認

西側の蟻羽は、現況 元の土蔵の蟻羽がよく存置されており、荒壁部・下地竹等の損傷を防ぎ 現状を維持保全するため、幅広の蟻羽板を新設して保護、屋根面を除く三面には左官下地を更新し、モルタル塗仕上げて保全しました。漆喰調塗装としました。



蟻羽の荒壁下地



垂木に相当する間渡し竹（φ45）を間隔90程度に渡し
並べ、小舞搔き（割竹）を藁縄で編んであります。



改修前の大屋根



改修前の蟻羽と
牛梁の木口



牛梁の内観



牛梁下面にあった改修時期の棟札



妻側蟻羽 漆喰塗調の仕上げ



現況 主屋と台所の屋根（越屋根型の煙出し）

令和7年度まち歩き …岸辺型美観地区の考察 「高瀬川と角倉了以」 ——すみのくら りょうい——

洛中支部 名和 啓雅

文献によりますと、1614年に約8年の歳月をかけて川幅8m、全長11kmの大運河が完成しました。当初、鴨川から角倉家の屋敷に水が引き込まれ、そこから木屋町沿いを南に十条付近で再び鴨川に放流されました。現在は全長4.8kmの普通河川です。

嵯峨の角倉に住んでいた了以は、企業家であった祖父と医者であった父の科学的精神の影響で土木学を学び、越南（ベトナム）との朱印船貿易を成功させて富を築いた人物です。

高瀬川以外にも富士川や大堰川など河川疎通事業に携わりました。

京都の豪商だった了以は幕府の許可を得て私財7万5千両を投じて運河開削を行ったということです。開削当初の目的は東山の方広寺大仏殿の再建のための資材運搬でしたが、後々に伏見と京都間の物資運搬に利用しようというのが了以の考えでした。

運搬料としての舟賃は、1回2貫500文（現在の6～7万円相当）で、幕府へ1貫文、舟の維持費250文、角倉家収入1貫250文です。人馬で荷物を運ぶより、ずいぶん安いこともあり繁盛したそうです。莫大な私財を投じた角倉家にも十分な利益が返ってきていたことがうかがえます。船底の浅い浅瀬用の舟は、了以が岡山の和計川を視察した時に思いついたと伝えられています。

高瀬舟が行き来する高瀬川は江戸期から大正時代まで京都の物流の大動脈でした。

諸国からもたらされる物資は大坂に集められ、淀川を経て伏見に届き、高瀬舟で運ばれました。下り（京→大坂）は半日、上りは1日だったといいます。

人を運ぶことはなかった高瀬川ですが、小説「高瀬舟」にあるように島送りになる罪人を運ぶこともあったようです。余談ついでに、木屋町四条下ル西側に船頭町という地名があります。舟を曳く船頭衆が遊びに行った郭を“せんど丁”といい、後に“ぽんど”に変わったという説があります。米軍が作成した戦前の地図にもSentochouの記載がみられ興味深いです。高瀬川は川幅が狭いので舟のすれ違いや荷物の揚げ降ろしが舟を通すときに邪魔になります。そこで渋滞を解消するための「舟入」ができました。手元の資料では二条～四条間には八つの舟入がありましたが面影を残しているのは京都ホテルオークラ東の「一之舟入」だけとなっています。市によるとその後の調査で舟入は九つあったということです。

そのような暮らしの中からできた町並みが、このまちの景観を作ってきています。また、木屋町通りは伏見と共に日本最初の電車が通った通りです。高瀬川が担っていた運輸は電車が代替わりするようになり高瀬舟はその役目を終えたことになります。五条の交差点では五条通を斜めに横切る道があり、ちょっと不思議な感がありますがこれが軌道の後だったことは私たちの記憶から消えかけています。



高瀬川沿いの景観（家屋や店の入口は西木屋町通りから）



木屋町通り東側の家並



西木屋町通（美観地区線引きによる家並の不釣り合い
現在は数年前に私達の提言により線引き位置が見直された）



昭和8年建築の料理旅館



五条花街の歌舞練場

昔から川沿いに問屋、倉庫や飲食の店が立ち並び、今も飲食店や、規模の大きな木造の料理旅館が営業を続ける木屋町ですが、五条を下ると少し雰囲気が変わります。

菊浜小学校跡に建つ京都市ひとまち交流館への道をちょっと横に歩くと、今はもう川沿いでお茶屋として営業している店などはありませんが、20年くらい前には、まだ五条楽園の名残を残す、屋号の入った暖簾を掲げているお茶屋がみられました。

法令・研修委員会だより

河原町通からも見える木造3階建ての歌舞練場は現在使われておらず、このまま朽ち果てるには勿体ない思いも湧いて、建築と生活文化を残せる工夫が望まれます。ここから細い筋をまがりくねったところには、島原の輪違屋のような、なかなか立派な構えのお茶屋建築が残っていました。そして、かつての任侠の組の跡は、道路側は緑地になり、敷地の一角には鉄骨上屋の架構でコンテナハウスとしている建築事例がありました。

正面通りの任天堂旧本社は改修と増築を施していまはホテルになっていますが、周辺には変わらない昭和の家並も残っています。近年川沿いは整備され、オープンな喫茶店で休憩をとる外国人客もあり、ここにも少しずつ観光とマンションに建て替えの時代の波が及んできているようです。



残っていたお茶屋の店構え



ファサード



任侠の組事務所の跡とコンテナハウス



正面通の任天堂旧本社 現在はホテル

今回の見学会では、ヒルトンホテルに建替えられたことで全容を現した築57年余経過した河原町カトリック教会の裏側が見られたり、水辺に新旧様々な建物が混在していることによる木屋町の雑然とした魅力や風情を感じることができました。京都に限らずまちには変わる良さと変わらない良さとがありますが、新景観政策が施行20年となる現在、結果として画一的な形態を求めることになっている基準のあり方に、私たちはあらためて根気よく問い続けていく必要があると思うのです。

(令和8年5月記)

桃山支部

今村 領太

つい歩きたくなる伏見の酒蔵の町並み

私が京都市伏見区で好きな場所の一つに、酒蔵が並ぶ町並みがあります。



白い壁の酒蔵や古い町家、水路沿いの柳、十石舟がゆっくり進む景色を見ていると、時間の流れが少しだけゆっくりになるように感じます。

観光地として有名な場所ではありますが、私にとっては、建物や町並みを眺めながら、ただ歩いているだけでも心地よい場所です。

仕事柄、どうしても建物に目がいきますが、伏見の魅力は建物だけではないと思います。

水路や石畳、昔から続く酒蔵、そこにある人の営みが重なって、あの落ち着いた雰囲気がつくられているのだと思います。

新しい建物を考える仕事をしているからこそ、こうした長い時間をかけて地域に馴染んできた建物を見ると、改めて学ぶことがあります。完成した瞬間だけでなく、年月を重ねてもその場所に馴染み、愛着を持ってもらえることが、建物にとっては大切なのだと感じます。

私自身も家づくりに携わる中で、建物だけをきれいにつくるのではなく、その土地の空気感や周囲の町並みも大切にしながら、長く心地よく暮らしていただける住まいを考えていきたいと思っています。



城南支部

支部長 日高 修

テーマ【謎道】

城南支部のエリアは宇治市・城陽市・久御山町の2市1町で京都府南部に位置します。宇治市では警察署の建て替えや宇治橋周辺の国際色豊かな人の賑わい、久御山町では小さい町に大きなホテルが出来たり最近ではリニア鉄道の基地局が設けられた場合の環境への影響の是非が問題視されています。ただ、私の気になるトピックは城陽市の【謎道】でしょうか？

【謎道】？な造語ですが先日新聞見出しのワードになります。府南部には南北を走る「第二京阪道路」と京都・奈良を結ぶ「京奈和道」とをつなぐ延長3.5キロの自動車道がありますが城陽・京田辺・八幡の3市をまたぐこの道が現在「謎の道路」扱いになっているとの事です。城陽～八幡・京田辺間の道路はれっきとした高速道路で「新名神高速道路」になります。走っている道中、「この先、新名神終点」の看板が控えめに示されていますが新名神と知らずに利用されている方も多かもしれません。【謎道】は2017年に先行開通した僅かな距離の自動車道で二本の自動車道とつながることで流通の迅速化や企業誘致のメリット材料としての役割は大きいとの事です。

新名神は三重県四日市市を起点に神戸市に至る総延長160キロののですが【謎道】となる城陽～八幡・京田辺区間を大きく「新名神」とアピールしないのは全線が繋がっていると誤解を招く恐れがあるからだそうです。一日も早く全線開通して【謎道】でなくなる事を願うばかりです。



乙訓支部

支部長 木村 太志

J.GRAN TOWER 京都向日町

地元で話題の建築中タワーマンションについて紹介します。

京都府内最高層を謳う38階建高さ128mがJR向日町駅直結として現在建築中です。



建築主はJR西日本不動産開発、三井不動産レジデンシャルで施工は大林組になります。

向日市の積年の政治課題としてJR向日町駅東口の開通がありました。

JR向日町駅の西側は住居地域、東側は工業地域となっておりますが、明治9年の開業から駅舎は西側のみでした。東側の利用者は不便を強いられていましたが、京都市南区側の協力が必要な事と多額の費用負担により、いつまで経っても開通の取組は続いていました。

この度、開通が叶いましたのは関係者の不断の努力はまあそうなのですが、JR西日本不動産開発が駅直結タワーマンションの建設を条件に東口整備を持ち掛けた事によります。

京都アリーナの整備が向日町競輪場跡地に決まった影響が大きいものと思います、施工は同じ大林組です。

旧来の駅舎は取り壊され橋上駅舎となりましたが、西側のエレベーターと階段の費用は向日市が出したというのが最近の話題です。

阪急洛西口に始まりイオンモール桂川、京都アリーナ、タワーマンションと大型開発が続いているので反対する声と期待する声は共に高まっています。元気でいいですね。



できることから！生活改善

生活習慣がご自身の健康に大きく影響するのは皆様ご存知だと思いますが、「分かってはいるけど、改善はなかなか…」と感ずること、ありませんか？生活改善は“できるところから少しずつ”が目標達成への近道です。取り組みのハードルを下げて、ぜひこの機会に「これならできそう！」ということから実行に移してみましょう！

あなたは大丈夫？

● 要注意習慣リスト ●



[朝食]

- ☐ **朝食を抜く** ⇒ 食事の回数が少ないと体が脂肪をためやすく、太りやすい体質になります。飲み物だけでも×
- ☐ **菓子パンを食べる** ⇒ 血糖値の急上昇や中性脂肪の増加につながりやすいので、日常的に食事としてとることは控えましょう。



[昼食]

- ☐ **外食が多い**
- ☐ **麺類、丼ものが多い** ⇒ 塩分が過剰になる場合が多いため、頻度は週に1、2回程度にしましょう。

◆ 外食の際のポイント ◆

- ・主食は控えめに注文する
- ・揚げ物は週1、2回程度にする
- ・漬物や汁物は控える
- ・野菜を追加するようにする

[夕食]

- ☐ **たくさん食べる** ⇒ 夕食は他の食事よりも肥満に影響しやすいため、食べ過ぎには要注意です。
- ☐ **遅くに食べる** ⇒ 夜遅くに食事をすると脂肪が蓄えられやすくなります。遅くなる場合は糖質と主菜(特に油物)を控えてカロリーを抑えましょう。



[野菜・果物・いも類]

- ☐ **野菜の摂取量が少ない** ⇒ “1食当たり両手(加熱した場合は片手)一杯分×3食”の摂取が目安です。
- ☐ **いも・果物類の摂取量が多い** ⇒ いも類や果物類は糖質が多いため、とり過ぎると肥満や血糖値、中性脂肪の増加につながる場合があります。



[水分]

- ☐ **甘い飲み物を習慣的にとる** ⇒ 日常の水分補給はお茶や水などカロリーのないものを選びましょう。

[間食]

- ☐ **間食の習慣がある**
- ☐ **夕食後に間食をとる**
- ☐ **カロリーの高い間食をとる、食べ過ぎてしまう**



◆ 間食のポイント ◆

- ・1日当たり100kcalまでにする
- ・栄養成分表示を確認して選ぶようにする
- ・個包装のものを選ぶ
- ・夕方以降(特に夜中)の摂取は控える

[アルコール]

- ☐ **飲酒の習慣がある**
- ☐ **休肝日がない**
- ☐ **飲み過ぎてしまう**



◆ 適切な飲酒のためのポイント ◆

- ・週2日以上以上の休肝日をつくる
- ・1日1合程度の適量を守る(ビールの場合 500ml)
- ・アルコールフリーの飲料を取り入れる



[喫煙]

- ☐ **喫煙習慣がある** ⇒ 病院の禁煙外来や薬局の禁煙補助剤なども利用してみましょう。



[運動不足]

- ☐ **運動習慣がない**
- ☐ **日常的にあまり体を動かさない**

普段の移動や家事、買い物なども“運動”ととらえて、今より多く動きましょう！



株式会社 **As-eec**



確かな実績と高度な専門資格を有するプロフェッショナル集団が、
お客様の現場のアスベストを調査から除去・処分まで、
迅速かつ高品質にワンストップでお届けいたします。

■ 主要業務のご案内

アスベスト(石綿)調査・分析

正確かつ豊富な知識で確実な調査

アスベストのプロにおまかせください

特定建築物石綿含有建材調査者・工作物石綿事前調査者



アスベスト(石綿)除去・処分

徹底したセキュリティと確実な除去

近隣対策おまかせください

石綿作業主任者・解体工事施工技士



ボイラー・焼却炉・変圧器・キュービクル・発電設備 などの工作物事前調査にも完全対応

工事前にご相談ください、
施工図面からでも調査必要箇所を提案できます



【保有資格(一例)】

- ◆ 特定建築物石綿含有建材調査者
- ◆ 工作物石綿事前調査者
- ◆ 石綿作業主任者
- ◆ 解体工事施工技士
- ◆ 1級電気工事施工管理技士
- ◆ 第一種電気工事士

広域な対応エリア

オレンジの外でも
ご相談ください



【公式サイトQR】

Webサイト: <https://as-eec.com/>

〒619-0246 京都府相楽郡精華町菱田新池5-10 TEL: 0774-46-9796

お気軽にお問合せください

DAIKEN

ずっと こちいいね

DAIKENは、音に対する知識や技術を強みに
遮音シート・防音ドア・後付けの音響調整部材などで
室内の騒音や響きといった
音に関する様々な困りごとを解決してきました。

これからも 住まいや施設の
こちいい音環境づくりを支援します。

◆ 提案イメージ

<住宅>

・防音ドア
[スペシャル(S) 防音タイプ]



楽器演奏や生活音への配慮など、
住まいに求められる音環境づくりをサポートします。

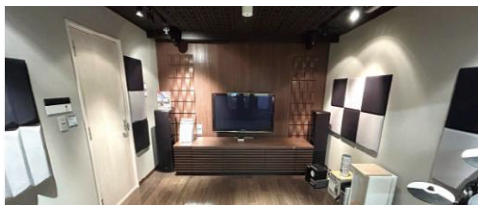
<公共商業施設> オフィス 会議室

・OFF TONE(オフトーン)マグネットパネル
Nクォーター(扇形)



多数の人が利用する施設でも、音漏れや聞き取りやすさ
など用途に応じた対策をご提案します。

◆ ショールームで理想の音をご体感ください。防音についての疑問を解決いたします。



サウンドデザインルーム（防音室）：大阪ショールーム

- カタログやWEBだけでは分かりにくい、
実際の音の響きかたや防音レベルの違いを
ショールームで ご体感いただけます。
- 詳しい説明をご希望の方は、専門スタッフによる
「防音相談会」にご参加ください。（予約制）

DAIKEN大阪ショールーム

〒530-0017 大阪市北区角田町8番1号 大阪梅田ツインタワーズ・ノース20F

TEL : 06-6367-3950

FAX : 06-6367-3939

●開館時間：10:00～17:00

●休館日：水曜日(但し、祝日の水曜日は開館)、夏期、年末・年始

ショールームの
ご予約はこちら

DAIKEN株式会社



心理的社会

洛西支部 野間 洋平

親父にもぶたれたことないのに！

かつては笑いのネタとしてミーム化されたこのセリフ。

今の時代、親が子を殴る…いや、胸ぐらを掴むだけで逮捕される時代。親父にもぶたれたことないのは当たり前の時代となった。今の若者にはこのセリフの何がおもしろいのか分からないのだろう。

時代の変化とともに移り変わるものは多い。かつて根性論は正しいひとつの考え方であったが今の時代、受け入れられないことの方が多い。ビシバシ鍛えたと虐待と言われ、褒めて伸ばせ、ヨシヨシして育てろが主流となりつつある。犯罪行為においてもかつては暴力、窃盗など直接的な加害行為が多かったが最近取り上げられる犯罪行為は闇バイトによる脅迫加担犯罪、洗脳、ロマンス詐欺など直接的な暴力というより精神的な犯罪が増えた。いじめにおいても暴力から陰口など陰湿化している。一般社会においてもハラスメントと言えばセクハラであったものがパワハラを筆頭に多くのハラスメントが増えた。ほかにも人をジャンル分けするように〇〇系という言葉があった。お兄系やガテン系などファッションや職業を指していたが今では肉食系から始まり意識高い系、こじらせ系など性格面に焦点を当てたものが増えた。最近は冷笑系が流行っているらしい。

この時代の変化を見ると、直接的な事象から精神的な事象に移行しているように感じる。なぜこのような移行が生まれたのか。様々な要因があるのだろうが、その一つにネット環境というものがある。20世紀末に生まれたインターネット、一般普及し携帯を通していつでもどこでもネット環境に入れるようになった2000年代。00'年代半ばにはSNSが生まれ、以降人々はSNSを交流の場とした。コロナ禍においては直接的な交流よりもネットを通じた交流が主となり、会議もオンライン化した。人々は手をつなぐことより心をつぐことを主としはじめた。

心をつなぐことを主とした人たちは精神的な行為に敏感になる。叱責されることは心への暴力行為と捉え、攻撃されたと認識するのだろう。またSNSでは誰が見ているか分か

らない環境にあるため、皆の前で叱責することは誰が見ているか分かる環境となりより精神的な攻撃と見られる。ドラマの監督や俳優が降板されたのもこう言うことなのかもしれない。一方で相手が分からないけど心の繋がりに幸福感を覚えることはロマンス詐欺にとって良い鴨である。心の束縛を利用したのが闇バイトや洗脳と言えるのかもしれない。直接的に人と関わると言うことは会話のキャッチボールが早く俊敏な感情の変化が生まれるが、ネットを通じた間接的な関わり方はタイムラグが生まれることで感情の整理をし、相手がどう思うか考える時間が生まれ平和な交流を生むことができる。つまり俯瞰してみることが癖付いていると言えるのかもしれない。それが冷笑系となる要因なのかも。

今の時代、心の繋がりを意識した交流が大事と言える。いくら同じ会社の仲間だと言っても心で繋がっていないければその人にとっては他人で攻撃される対象と見られるだろう。心の繋がっていない人に言われるとパワハラ・セクハラと思うが、心の繋がっている人なら同じことを言われても私のためとか冗談と思うことができる。では心の繋がりを求めて上の世代は飲みに行こうと言う。アルハラだと言われる。どないせえと？笑

心の繋がりは一朝一夕で生まれる物では無い。日々の積み重ねが心の繋がりととなる。

インターネットは便利だ。SNSは便利だ。今や自宅で多くの人と交流できる。直接対人するとトラブルが起こるからネットを通じた交流が主軸の生活だ。そんな人々はこれからどんどん増えるだろう。次第に現実世界は生命維持を目的とし、ネットの精神世界が主軸の世界となる未来もあるのかもしれない…。



建物探訪 No.4

洛西支部 堀井 里見

今回は長野県諏訪郡諏訪町にある諏訪湖博物館・赤彦記念館です。

今年の4月に約30年ぶりに訪れました。30年前と変わらずきれいに維持されていました。

諏訪湖の周りには12の美術館や博物館が集中していますが、その中でも目を引くこの博物館は伊東豊雄氏の設計で1993年に竣工しました。伊東豊雄氏は少年時代の十数年をこの諏訪湖に面した自宅で過ごされていて、冬は自宅の庭からスケート靴を履いて凍った湖面を滑って通学されていたそうです。

気象条件によって湖面に現れる水平虹をイメージされたこの建物は、湖岸のカーブに沿って周遊していると、絶妙な円弧のアルミパネルの屋根が大きなカーブを描いて一枚のコンクリートの壁に寄りかかっている姿が現れます。そして、遠くからは大きく見える建物が小さく感じられるという不

思議なスケール感を覚えます。内部空間では、エレベーターで2階に上がると凍った湖面をイメージできるよう、諏訪湖を望みながらガラスの床を進むという仕掛けがあります。

下駄スケートや諏訪湖の生態などの展示品も興味深く見ることができます。驚いたのは2台のプロペラ機が湖面上に乗っている写真がありました。現在は凍らない冬もあるくらいですが、昭和初期の氷の厚みに地球温暖化の影響を感じます。

ちなみに諏訪湖は映画「君の名は」の糸守湖のモデルで、中央自動車道の諏訪湖SAからの景色は映画の中のシーンを思い出させます。また夜になると街の夜景がスワン（白鳥）の形になるという話があります。意図して計画されたものかどうか分かりませんが、皆さんも機会があれば確認してみてください。

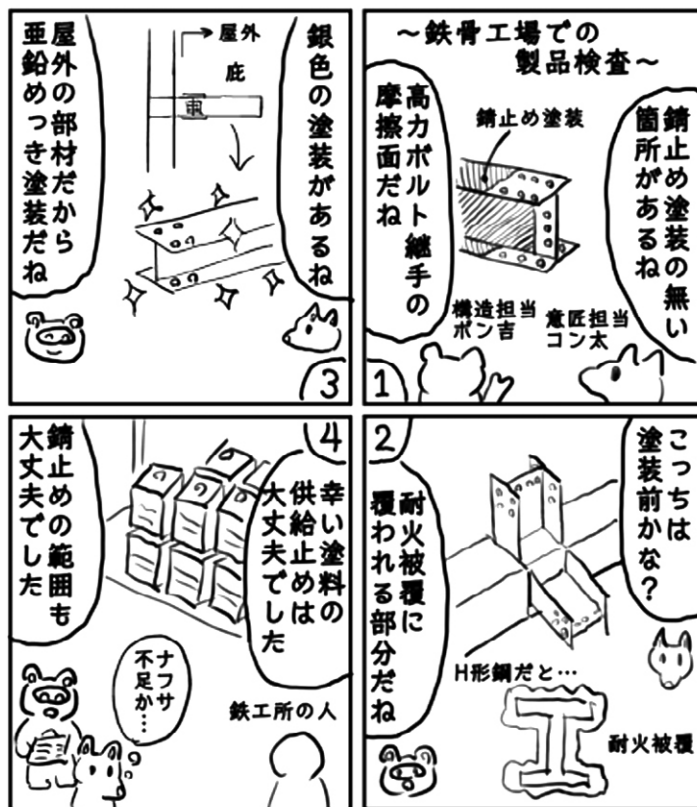


本日のおまけ

- ①柱脚部分はコンクリートで埋込まれるので錆止め不要ですが、ひび割れが生じて水分が侵入することもあるので錆止めの方がいいですね！



- ②亜鉛めっき塗装の場合の継手は摩擦係数が違うので梁サイズが同じでもボルト数が増える場合があります。



耐力アップ講座

建物が少し強くなるかも？

錆止めの巻

(作・田中祐介)

新入会員のご紹介 (令和8年4月～6月)

【正会員】

(敬称略)

入会日	支部	事務所名	開設者
2026/4/21	洛東支部	(株) 林田工房二級建築士事務所	林田 郁弘
2026/4/21	洛東支部	一級建築士事務所Anyxi建築工房	永井 宏治
2026/4/21	洛西支部	エムプランニング一級建築士事務所	溝口 誠
2026/5/19	洛中支部	一級建築士事務所アルファテクトアソシエイツ	青木 一成

【賛助会員】

(敬称略)

入会日		会社名	代表者
2026/5/19	賛助会員	(株) ナカムラ	中村 栄樹
2026/5/19	賛助会員	(株) 山善 住建事業部	岸田 貢司
2026/6/16	賛助会員	ドローンアーキテクチャー (株)	辻 奈津子

京都府立図書館

外壁だけでも遺ってよかった。反対運動をしたかいがあった。オリジナルが遺っているならいろんな発見がある。

最近ではスケッチにある外階段の手すり笠木の上面が外側に傾いていることを発見した。普通なら雨だれが外へ流れるのを嫌って内側に傾けるだろう。でも笠木上面を内側に傾けると端を掴みにくのだ。いまのほうで断然持ちやすい。そんな細かいところまで気を配って

いたのかと今さらながら驚いた。武田五一 36 才のときの気遣いである。

もうひとつ最近気づいたことは、角の大きい目玉状の飾りの見え方である。これを角から見あげるとニワトリの顔に見えるのだ。それはスケッチからもお分かりいただけるのではないかと。府立図書館を訪れた際には、ぜひ角に立って大目玉を見上げてほしい。武田がデザインに紛れ込ませたニワトリがあなたを出迎えてくれるだろう。

(文とスケッチ 円満字洋介、乙訓支部)

※京都市左京区岡崎公園 / 設計：武田五一、施工：直営、1909 年竣工、2001 年外壁保存
ヴァフアール水彩紙粗目 F4、グラフィックペン 0.5、固形透明水彩、2026.05.14 スケッチ



編集後記

時間外労働の上限規制が本格化し、4 週 8 閉所の推進など、建設業界は「持続可能性」を模索する大きな転換期を迎えています。けれども、一品生産であり、気象・天候に影響され、何より多種多様な専門技能の集積であるという現場の特性に変わりはありません。その特性を支えるのは、あくまで「人」です。川上のツールが進化しても、担い手の安全・安心が約束されて初めて、建築設計も業界の持続可能性に貢献できるのだと思います。

設計事務所の役割を、単に形を描くことから、生産の持続可能性に深く関与することへと問い直す時期に来ているのではないのでしょうか。「この図面は現場でどう組み立てられ、誰が形にするのか」に想像力を巡らせる。川上の図面が変われば、川下の現場の働きやすさも変わっていきます。設計者が施工者のよきサポーターとしてコミュニケーションを深めることが、建築の未来を確かなものにする一歩となる気がします。

(洛中支部 石井克憲)

○発行 令和 8 年 8 月 1 日
○発行所 一般社団法人 京都府建築士事務所協会
〒603-8163



京都市北区小山南大野町 1 番地 紫明会館 1 階
TEL 075-334-5277 FAX 075-334-5377
<https://www.kyoto-kenchiku.com/>



○編集人 編集長 堀井里見
編集委員 石井克憲、木下一盛、田中祐介
野間洋平、岩村和男、小峠圭三
木村 智、岡本順子

○印刷所 株式会社ティ・プラス